

グッドプラクティス塾

クリタグループの 「水資源の問題解決」への取り組み

2025年11月26日

栗田工業株式会社
サステナビリティ経営戦略室
戦略推進部 CSV推進課
久田 夢実子



クリタグループのご紹介



企業理念

"水"を究め、自然と人間が調和した豊かな環境を創造する

企業ビジョン

持続可能な社会の実現に貢献する「水の新たな価値」の開拓者

概要



創立

1949年

創立76年目



本社所在地

中野区

(東京都)



グループ会社数

64社

2025年3月時点



連結従業員数

8,151人

2025年3月時点

クリタグループの事業領域



売上高

業種別



一般水処理 **55.7%** 電子 **44.3%**

地域別



日本 **48%** アジア **24%** 北南米 **18%** EMEA **9%**

海外展開

グループ会社数



日本、アジア、EMEA、
北南米の国・地域でのグループ会社数

64社

海外売上比率 **52%**

海外グループ会社数

45社

*2025年3月時点

クリタグループのソリューション群



共通価値テーマ



水資源の問題解決

水量、水質、水へのアクセスの側面から水資源の問題解決に取り組むとともに、生態系サービスとしての水の適切な循環を維持する。



脱炭素社会実現への貢献

サプライチェーン全体で脱炭素社会の実現に貢献する。

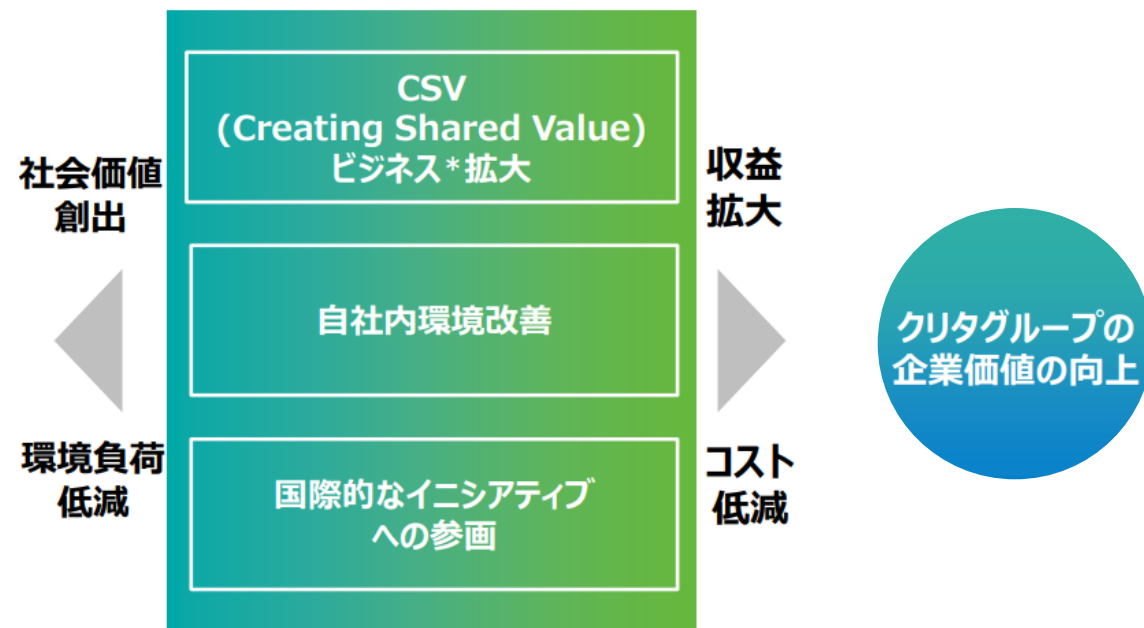


循環型経済社会構築への貢献

限りある資源、再生可能な資源を有効活用・再利用し、持続可能な産業・社会の構築と自然喪失防止・回復に貢献する。

基礎テーマ

- 革新的な製品・技術・ビジネスモデルの開発と普及
- 戦略的な人材育成と活用
- 高い品質と安全性の製品・サービスの提供
- 人権を尊重した事業活動
- 公正な事業活動



*CSVビジネス:

従来に比べ節水、GHG排出削減、廃棄物の資源化または資源投入量の削減に大きく貢献する製品、技術、ビジネスモデル

クリタグループのCSVビジネス



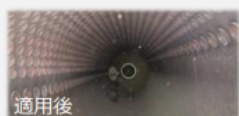
KURITA NA

スライム・スケール・腐食を防ぎ、省エネ運転やレジオネラ属菌対策にも貢献



ドリームポリマー

「高機能ポリマー素材」で付着スケールを分散・除去し、ボイラの省エネ運転を実現



Kurita Dropwise Technology



様々な産業の熱交換器において、「滴状凝縮技術」により熱伝達率を向上させ、生産性を向上

Kuri-smart

紙製品製造工程の水質データから、製造品質低下や操業障害など、トラブルの予兆を診断するサービス



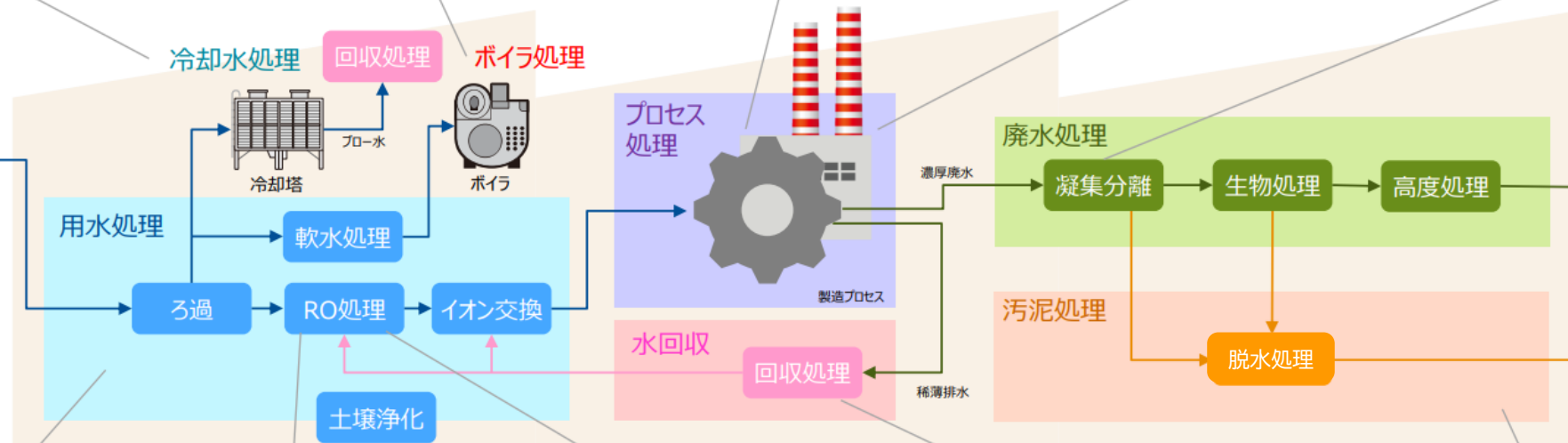
S.sensing CS

凝集センサーにより無機凝集剤の注入量を最適化。薬品由来の汚泥発生量を約50%削減



河川水・工業用水
井戸水・水道水

- 節水
- GHG排出削減
- 廃棄物の資源化
資源投入量の削減



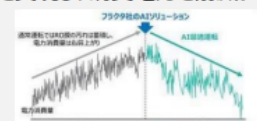
KWSS

ライフサイクルコスト削減に寄与する純水供給サービス



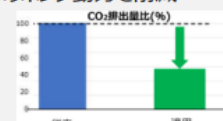
AI最適運転

収集した運転データのAI解析により最適運転を実現し、消費電力を削減。



極超低圧RO膜

高透水性を実現したRO膜装置により、従来よりポンプ動力を削減



再生水供給サービス

安定した排水回収を実現する標準型排水回収システム



汚泥の資源化

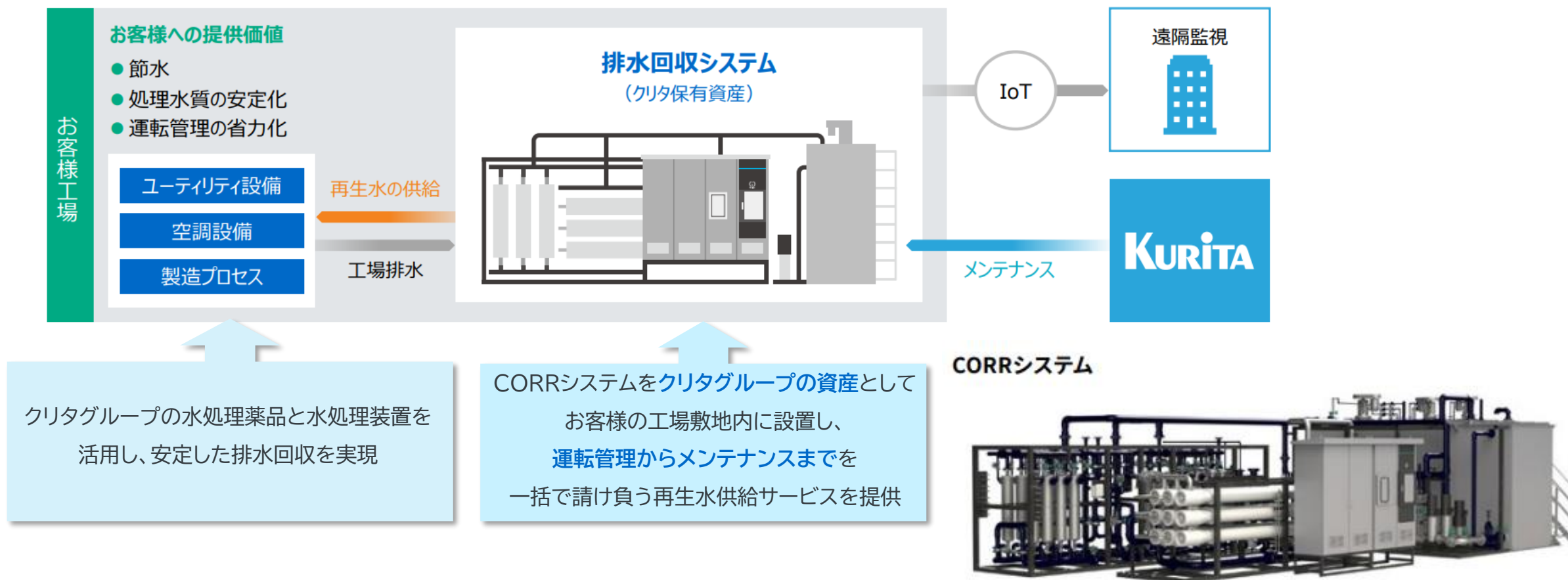
焼却処理されていた脱水ケーキを資源化設備により肥料に変え、地域の農耕地に提供



CSVビジネスのご紹介① ～排水回収～

標準型排水回収システム「CORRシステム」/再生水供給サービス

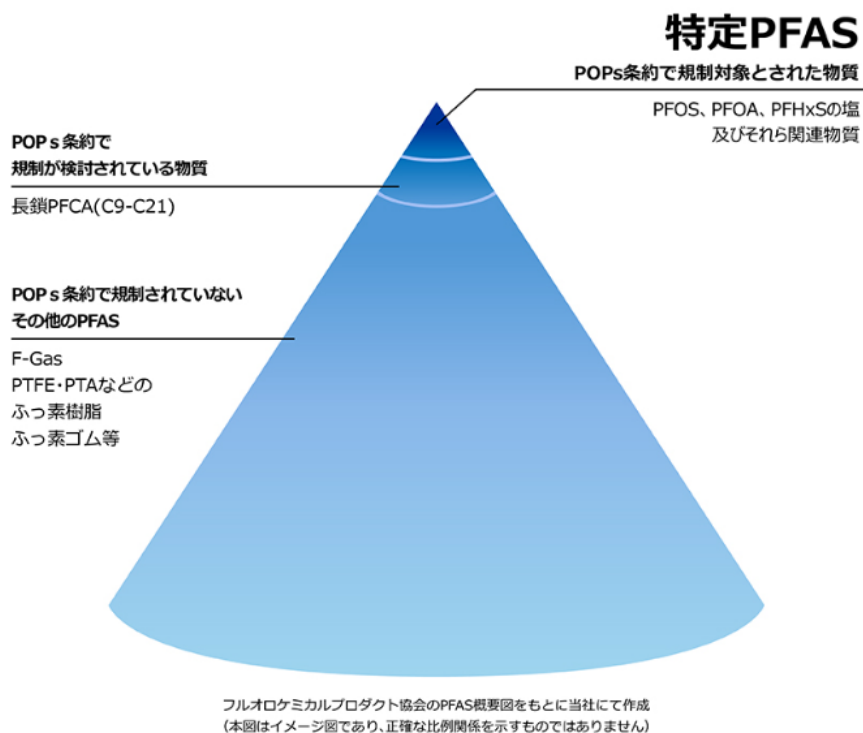
- 工場の多種多様な排水を回収・浄化し、製造工程で再利用可能な水を供給することで、節水に貢献。



CSVビジネスのご紹介② ～PFAS除去～

用排水処理におけるPFAS除去

- PFAS対策室を中心に、事業領域におけるPFASの影響等に係る多面的な情報の収集・分析の検討を実施。
- 有害なPFASの特定や除去に関する事業を展開。さらに、PFASに関わるモニタリング・無害化技術の開発にも着手。
- また、PFASフリー部材の実用化に向け、素材メーカー等との協働に加え、Kurita Innovation Hubにて実証実験を実施。

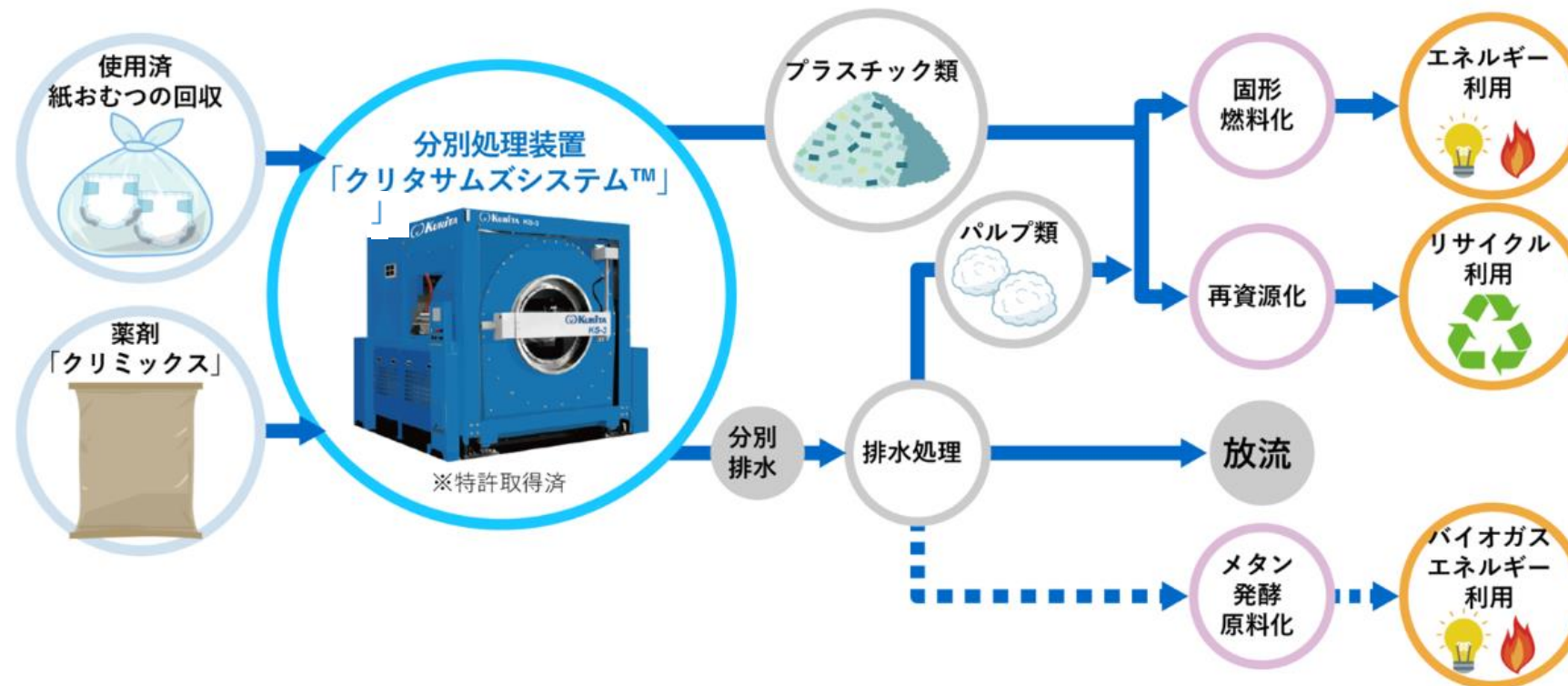


参考：本資料の実証試験を実施したKIHの超純水製造装置（青色配管が実証中の配管）

CSVビジネスのご紹介③ ～使用済紙おむつの分別処理～

使用済紙おむつの分別処理装置「クリタサムズシステム」

- 高齡化社会の進行に伴い、使用済紙おむつの廃棄量が増加。焼却処分によるエネルギー消費やCO₂排出が環境負荷の要因に。
- クリタサムズシステムは、使用済紙おむつを殺菌・洗浄・分解、分別処理することで、廃棄物の再資源化を可能にする技術。
- 本システムは、ビニール袋に入れたまま処理できる破袋機能を備えており、衛生面への配慮と処理効率の向上を実現。



クリタグループのウォータースチュワードシップ活動



「水資源の問題解決」への取り組み

	マテリアリティ	意味するところ、取り組みの方向性	指標
共通価値テーマ	水資源の問題解決	水に関する知を生かしたソリューションの提供と様々な組織との協働により水量、水質、水へのアクセスの側面から水資源の問題解決に取り組むとともに、生態系サービスとしての水の適切な循環を維持する。	コレクティブアクションを実施する延べ流域数
			CSVビジネスによる節水貢献量
			GHG排出量・節水貢献量比の削減割合(2022年度比)
			取水量原単位(連結売上高比)の削減割合(2022年度比、超純水供給事業を除く)
			水資源に関する関心向上のためにエンゲージした個人・組織・団体の数

ウォータースチュワードシップの推進

工場など自社の敷地内だけでなく、流域全体の視点で行政や地域社会と連携して継続的に取り組む統合的な水資源管理。環境的に持続可能な水の利用に加え、社会的・文化的に公平で、経済的にも有益な水の利用を流域全体で促進することを目指す取り組みを指す。

自社拠点における
取り組み

自社拠点の周辺流域に
おける取り組み

社会貢献活動

国際イニシアチブとの連携



WE SUPPORT
CEO WATER
MANDATE



自社拠点・周辺流域における取り組み

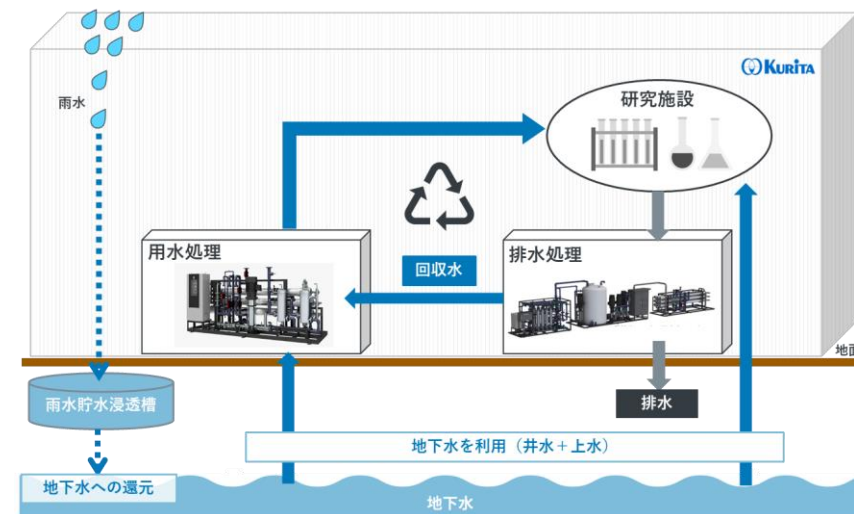


Kurita Innovation Hubにおける環境負荷低減の取り組み

Reduce, Reuse, Recycle and Replenish

減らす、再利用する、リサイクルする、回復させる

Zero Water Building



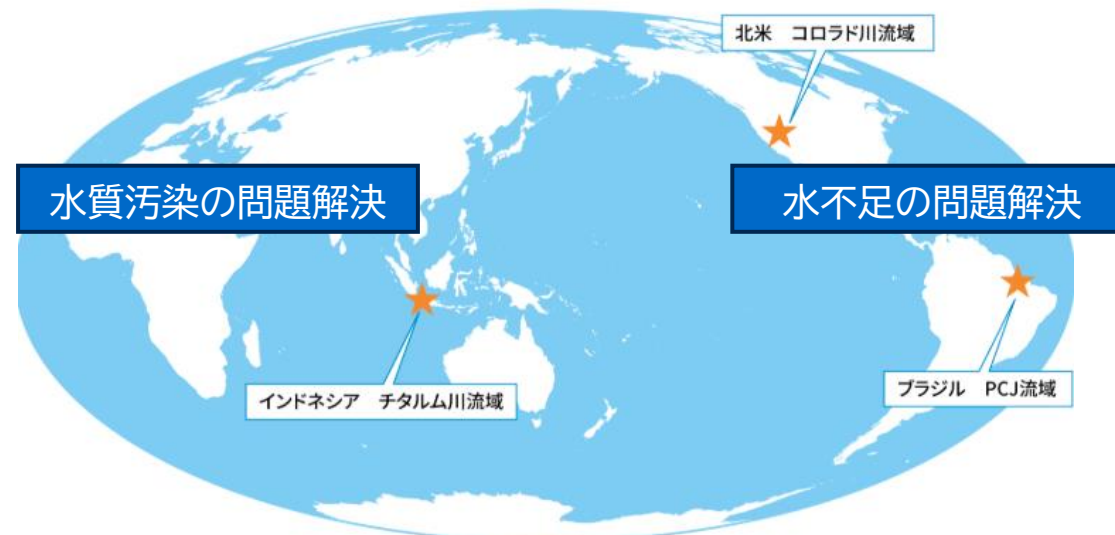
国際イニシアチブとの連携

Restore watersheds

コレクティブアクションを通じた流域の保全



WE SUPPORT
**WATER
RESILIENCE
COALITION**



社会貢献活動



水資源および公衆
衛生の問題の改善

水・衛生問題改善

ウォーターエイドジャパン

インドの水・衛生問題改善への貢献

ReaLs

南スーダン・シリアの水・衛生設備の保全



湿地再生プログラム

Birth

陸地化が進んでしまった田んぼ跡地を湿地として再生する活動

(2年間の活動で絶滅危惧種12種類を確認)



アマモ育成プログラム

海辺つくり研究会

高度成長期の水質悪化や沿岸域の開発などによって、大幅に減少したアマモの育成



社会貢献活動



次世代の育成

小学生向け出前授業

小学生向け自由研究コンテスト

放課後NPOアフタースクール

当社グループの従業員が先生役となり、全国の小学生へ水の大切さを伝える授業を提供。
また、小学生を対象とした夏休みの理科自由研究コンテストを実施。



高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC)

朝日新聞社

高校生・高専生を対象とした科学技術に関する研究コンテスト。





久田 夢実子



y.hisada25@kurita-water.com



〒164-0001 東京都中野区中野4丁目10-1



<https://www.kurita-water.com/>
<https://kcr.kurita.co.jp/>

